

## ドイツのジードルンクとその日本への受容に関する研究 1920-30 年代の日本の建築誌における記事の分析を通じて

The study on the acceptance of the German Siedlung to Japan

An analysis of articles published in a Japanese construction magazine from 1920's, 1930's

○前田閑彩<sup>1</sup>, 田所辰之助<sup>2</sup>

\*Shizusa Maeda<sup>1</sup>, Shinnosuke Tadokoro<sup>2</sup>

Abstract: Siedlung, which was built in Germany in the late 1920s and early 1930s, influenced the apartment and urban formation in Japan. The purpose of this study is to make it clear from what kind of viewpoint Siedlung has been introduced in Japan. It was introduced to Japan from the following viewpoint, that case and construction thought, only of a diagram and the rational and design.

### 1. 研究目的

1920 年代後半から 1930 年代前半, ドイツを中心に建設されたジードルンクは, 日本の集合住宅や都市形成に影響を与えた. そのようなジードルンクが, 日本へどのような視点で紹介されてきたのか, 計画に込められた都市理念や思想が歪められることなく日本へ受容していたのかについて明らかにすることを本研究の目的とする.

### 2. 研究方法

ジードルンクが建設されていた年代に, 日本で発刊されていた建築雑誌を対象として, ジードルンクについての記事や論考から, どのように日本へ紹介されていたのかを分析していく.

### 3. 日本へのジードルンクの受容過程

#### 3-1. ジードルンクについて

ジードルンク(Siedlung)とは, ドイツを中心としたヨーロッパ諸国で様々な建築家や都市計画家によって建設された集合住宅のことを示す.ジードルンクは単に住宅建設だけを目的としたものではなく, その周辺の都市形成や社会建設を行い, ジードルンク一つ一つが小さな都市としての機能も担うよう, 計画された. 第一次世界大戦敗戦後, イギリスの田園都市の理念を先駆けとして, 低所得者層に関する生活環境改善を念頭に, 限られた資金の中で, 低所得者によりよい生活環境の住宅を供給することが考えられた.

#### 3-2. 対象とする雑誌

ジードルンクについて紹介している文献を 1 次資料として用いて, 日本への受容過程を考察する. 対象とする雑誌は, 『建築時潮』『建築と社会』『新建築』『国際建築』の 4 誌で, 当時, 海外のモダニズム建築のイデオロギーを日本へと熱心に紹介していたもの, そして様々な発刊期間のものを選定する.

#### 3-3. 記事の分類

ジードルンクやその他関連する集合住宅について書か

れている記事を探し出し, それらの記事がどのような視点から書かれているのか, Table. に示した 17 項目に分類する. ジードルンクの計画に込められた基本条件に加えて, 都市形成, 住宅計画について注目して分類し, 分析を行う.

### 4. 記事の分析

#### 4-1. 基本条件

A:時代背景は, ジードルンクの計画に大きく影響していることから, 受容する際に重要であり, 分析結果を見てもそのことに触れている記事が大多数であることがわかる.

C:事例紹介は, ここで抽出した記事の中には含んでいないが, 写真や図面のみが取り上げられている記事は『新建築』『国際建築』に多く存在した. このことから, ジードルンクに関して集合住宅の海外の先進的な事例として日本へと紹介されていたことがわかる. しかし, その建築背景や都市についての紹介が図版のみで論考では示されていないことから, 当時の日本では, ジードルンクの計画よりもデザインや技術に重点を置いていたと考えられる.

D,E:実際に計画を行った建築家自身が書いている記事では, 持論を展開して思想を示しているものがほとんどであった, 訳による多少の差異はあるものの, 内容が歪められることなく紹介されていると言える.

#### 4-2. 都市形成

F,G:半数以上が都市計画を法的ではなく, 思想として示されていることがわかる.

H,I:ジードルンクは田園都市理念から出発しているが, 田園都市について触れられていないことがわかる.

J:ジードルンクは, 集合住宅の住まいとしての役割を超えて, 新しい都市を形成する 1 つの提案であると言えるが, そのような視点でいくつか書かれている記事は, 設計, 計画を行った建築家自身が書いた持論の展開の中で, 少し触れられている程度である.

K,L:ジードルンクの根本的な概要や理念について書かれているもののほとんどが事例紹介の中で示されていて、論考で紹介されているものは見られなかった。

N:ジードルンクの計画には共同体の意識を持った暮らし方が中心となっていて、計画を行ったブルーノ・タウトやル・コルビュジエ、ワルター・グロピウスら建築家自身が書いた記事で示されていて、都市をジードルンクの建設から始めて形成していく計画の中で、建築的なハード面だけでなく、そこに住まう人やコミュニティ形成、生活習慣の中に共同体の意識を持たせることを示唆していると考えられる。

4-3. 住宅計画

O:ジードルンクには集合住宅として、戦後の安価で質の良い住宅供給を大量に計画、建設されてきた背景があるため、住宅政策にて書かれた記事の中で、数多く示されていることがわかる。

5. まとめ

4誌を用いて、ジードルンクについて書かれた記事の分析を行ったが、『国際建築』『新建築』は丸10年分の記事の中でジードルンクについての記事は非常に少ないことがわかった。紹介されている内容以前に、紹介されている記事が少ないことで、正しい情報かどうかの比較なしに受容してしまう1つの要因となったと考察できる。

分類した結果、記事の中でジードルンクは、事例や建築思想、図版のみの紹介が多く、1つの建築形式として、そして建築家の思想、合理的で先進的なデザインといった視点から日本へと紹介されていた。受容する際に、ジードルンクの紹介として、都市形成からの視点での記事が少なく、住宅計画の紹介が多くなされていることから、当時の日本では住宅の計画を重視して取り入れようとしていたと考察できる。

よって、計画に込められた都市理念や思想は歪められた伝達をしていたわけではないが、紹介している記事と、特に都市形成の視点での紹介が少ないことからジードルンクに込められた計画の本質を捉えた受容がなされなかったのではないかとと言える。だが、数は少ないが、「ジードルンク」とは一つの経済単位である。然しそれは一つの孤立した存在そのものを形成するものと解してはいけなしい、又都市との関係を全然忘却し得るものと考えてはならないこと勿論である。<sup>[1]</sup>といったように、計画した建築家が書いた記事の中にはジードルンクのあり方を示すもの存在し、そういった海外の文献を、海外の建築の動向を精力的に日本へと紹介しようとした蔵田周忠や上野伊三郎らによって、正しく受容が行われるように活動していた建築家の存在を確認することができた。

6. 参考文献

[1] ブルーノ・タウト:「日本へのジードルンク」『国際建築 復刻版』, Vol.18, pp.307-310, 2010. [2] 内田青蔵監修:『国際建築 復刻版』, Vol.6-31, 2010. [3] 船橋治:『建築と社会 復刻版』, Vol.23-47, 1992. [4] 山越邦彦:『建築時潮』, Vol.1-12, 1930-1931. [5] 『新建築 復刻版』, Vol.1-22, 2006. [6] 八束はじめ:「外国の集合住宅 戦前編」『新建築』, pp.22-49, 1977 [7] 蔵田周忠:「ジードルンクの最新形態」『建築様式論叢』, pp.311-372, 1932. [8] 長谷川章:「都市の解体 ドイツ田園都市運動と世紀末」『SD:Space design 9405 東ドイツの近代建築』, pp.30-33, 1994. [9] 長谷川章:『ブルーノ・タウト研究 世紀転換期ドイツのモダニズムと神秘主義』, 2017. [10] クルト・ユンクハンス:「ドイツ11月革命影響下の都市計画理論とタウト」『SD:Space design』, Vol.7812, No.171, pp.63-66, 1978.

Table. Classification of an article about Siedling and anrtment

|         |      |  | A                         | B      | C        | D       | E         | F         | G       | H    | I    | J    | K    | L | M | N | O | P | Q |   |
|---------|------|--|---------------------------|--------|----------|---------|-----------|-----------|---------|------|------|------|------|---|---|---|---|---|---|---|
|         |      |  | 基本条件                      |        |          |         |           | 都市形成      |         |      |      |      | 住宅計画 |   |   |   |   |   |   |   |
| 時代      | 建築思想 | 事例紹介   | 設計者自身の都市計画                | 田園都市理念 | 新しい都市の提案 | 組立型都市理念 | ジードルンクの理念 | ジードルンクの特徴 | 共同体への提案 | 住宅政策 | 住宅形式 | 住宅単位 |      |   |   |   |   |   |   |   |
| 『建築時潮』  |      |  |                           |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
| 西暦      | 号数   | タイトル   | 著者                        | A      | B        | C       | D         | E         | F       | G    | H    | I    | J    | K | L | M | N | O | P | Q |
| 1930    | 3    | ロツテルダムの市立集合住宅  |                           |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
|         | 5-6  | 船林シーメンスシュタットジードルンク   |                           |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
|         | 7    | フランクフルト・アム・マンの集合住宅   |                           |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
|         | 11   | アメリカ合衆国の高層所有権とアパートメントハウス   |                           |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
|         | 12   | 底層・中層構造が富強構造か?   | ワルター・グロピウス                |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
|         | 12   | ロシアの都市計画   |                           |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
| 『建築と社会』 |      |  |                           |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
| 西暦      | 号数   | タイトル   | 著者                        | A      | B        | C       | D         | E         | F       | G    | H    | I    | J    | K | L | M | N | O | P | Q |
| 1927    | 8    | アパートメントハウス建築の最新傾向  | 藤野伸一郎                     |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
|         |      | 理論的文化住宅アパートメントに就いて   | 小山秀雄                      |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
| 1928    | 11   | エペネサー・ハーワードの邸  | 永田生                       |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
| 1929    | 6    | 住宅問題の世界的動向   | 上野伊三郎                     |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
|         | 8    | アパートメント論   | 松成信夫                      |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
|         |      | アパートメントハウスの変例(1)   | 藤野伸一郎                     |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
|         |      | 現代集合住宅概観   | 池田久志                      |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
|         |      | 世界の住宅運動  | 伊藤正文                      |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
|         | 11   | アパートメントハウスの変例(4)   | 藤野伸一郎                     |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
| 1930    | 9    | 都市および層へ  | 伊藤正文                      |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
| 1931    | 8    | 都市と住宅と住宅   | 加藤善吉                      |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
| 1933    | 1    | 住宅経済の概観  | 矢田雄策                      |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
|         | 6    | ブルーノ・タウト作品集  |                           |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
| 『新建築』   |      |  |                           |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
| 西暦      | 号数   | タイトル   | 著者                        | A      | B        | C       | D         | E         | F       | G    | H    | I    | J    | K | L | M | N | O | P | Q |
| 1928    | 2    | 巨匠ペーター・ヘーレンス氏に就て   | 岡田孝男                      |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
| 1932    | 8    | アメリカ合衆国に於ける住宅改良方針の一覽   | 川内海雄                      |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
|         |      | 成長する案  |                           |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
| 1933    | 12   | Stuttgart郊外Kochenhofの木造ジードルンク  |                           |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
| 1934    | 7    | ca et la ブルーノ・タウト氏講演録を聞く   |                           |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
| 1935    | 2    | ca et la   |                           |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
| 『国際建築』  |      |  |                           |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
| 西暦      | 号数   | タイトル   | 著者                        | A      | B        | C       | D         | E         | F       | G    | H    | I    | J    | K | L | M | N | O | P | Q |
| 1928    | 9    | 田園住宅地の経営について   | 一森 敏郎                     |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
| 1930    | 1    | 和蘭ヒルベルシウム  | 大内 秀一郎                    |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
|         |      | ドットック氏の作品  | 蔵田 周忠                     |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
|         |      | 第二回国際建築会議  |                           |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
|         | 5    | ソヴェート・ロシアの新建築  | 川島田 煥七郎                   |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
|         | 9    | 住宅問題概観   | 中村 亮                      |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
|         |      | フランクフルトの集合住宅   | 川島田 煥七郎                   |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
|         |      | 国際雑誌 [13]  | 蔵田 周忠                     |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
|         | 10   | 国際雑誌 [14]  | 蔵田 周忠                     |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
| 1931    | 2    | エス・エス・エス・エルに於ける住宅問題概観  | 岡野 高彦                     |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
|         | 5    | 交通問題から [2]   | アー・シャルロオ                  |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
|         |      | 現代の都市  | 高谷 隆太郎                    |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
|         |      | ル・コルビュジエ   | ル・コルビュジエ                  |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
|         |      | 秋元 伊三郎   | 秋元 伊三郎                    |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
|         | 7    | 1931年換気建築博覧会   |                           |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
|         |      | 「ドイツ建築博」一週記  | 蔵田 周忠                     |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
|         | 10   | ブルーノ・ヘーリング   | 蔵田 周忠                     |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
|         | 11   | ヘーリング氏設計のジードルンクに就て   | 蔵田 周忠                     |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
| 1933    | 4    | 住宅の安値と住宅研究の発展  | 白鳥 義三郎                    |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
|         |      | ヒルデスハイム氏の平層住宅地   | 蔵田 周忠                     |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
|         |      | ダマスコック・ジードルンクの記録   | 山田 守雄                     |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
|         | 5    | 現代建築と日本  | ブルーノ・タウト                  |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
|         |      | ダマスコック・ジードルンクの記録 [3]   | 山田 守                      |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
|         | 8    | "RATIONELLE BEWAUUNGSWEISSEN"を評して、<br>自林工科大学に於ける余の住居建築を<br>住居集居問題に関する演説に及ぶ | 秋元 伊三郎                    |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
| 1934    | 5    | 現代都市計画概観   | 白鳥 義三郎                    |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
|         | 9    | 日本のジードルンク  | ブルーノ・タウト                  |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
|         |      | 政州に於ける住居政策と事例  | 上野 伊三郎<br>dudly ward      |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
|         | 10   | 政州に於ける住居政策と事例 [2]  | 本多 修次<br>dudly ward       |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
|         | 11   | 政州に於ける住居政策と事例 [3]  | 本多 修次<br>dudly ward       |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
|         | 12   | 現代建築及び計画に於ける形式と技術の諸問題  | ワルター・グロピウス<br>蔵田 周忠、本多 修次 |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
| 1935    | 5    | 都市構成要素の最新統一新しい住居単位   | ル・コルビュジエ                  |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
|         |      | 石村 貞吉  | 石村 貞吉                     |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
|         | 8    | ル・コルビュジエ「第二作品集」を見る   | 蔵田 周忠                     |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
|         |      | 建築と都市計画  | 高橋 善男                     |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
|         | 9    | 日本の都市計画のために  | 高橋 善男                     |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |
|         | 11   | 「都市計画」の問題  | 藤川 三郎                     |        |          |         |           |           |         |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |